

大泉学園緑小学校 保護者 様

練馬区立大泉学園緑小学校
校長 鈴木 英明

「学校の“新しい日常”の定着と段階的な教育活動 ver.2」について

秋も深まり朝晩の寒さが一層増してきました。日頃より、本校の教育活動にご理解ご協力いただき、ありがとうございます。

さて、スポーツ庁政策課学校体育室より、小学校の体育の学習活動の取り扱いについて通知がありました。本校での学習活動の取り扱いについて見直し、下記のように学習活動を拡大させていただきます。

また、校庭の工事が始まり、来年2月末まで遊具が使用できません。そのため、校庭学年割り当ての際に、縄跳びも利用できるようにします。

記

1 ボール運動系 ゴール型

簡易化されたゲーム

①攻守入り混じった簡易化されたゲーム ②陣地を取り合う簡易化されたゲーム

- ・特定の少人数（3名程度）や特定のチーム同士で実施する。
- ・特定のチーム同士で実施する。

（例：バスケットボールやサッカーなどのゲーム）

※既にネット型（バレーボール）などの攻守の入り混じらないゲームは、少人数単位で実施しています。

2 確認事項

- （1）いずれの活動も使用後の手洗いを徹底させます。
- （2）校庭・体育館ともに、活動が密にならないよう指導していきます。
- （3）体育の授業はソーシャルディスタンスに気を付けながら、マスクを外して活動しています。
- （4）休み時間、授業、クラブ活動、放課後の校庭利用も同様のルールで行います。
- （5）休み時間には縄跳びも使用できます。必要な児童には持たせてください。

【問い合わせ】

副校長 島田 朋子
電話 3925-7233